「憲法上の権利」の作法

第4版

小山 剛

10年ぶりの改訂版

重要判例をキャッチアップ

憲法（基本権）問題の判断に
必要とされる論理構造を
解き明かす。
防御権の《原則－例外関係》
を前提とした「三段階審査」,
原則－例外を観念できない
積極的権利の「下限の統制」,
制度に依存した権利の
「制度準拠審査」など,
《憲法上の権利》の論証作法を
広く示すとともに,
判例との理論的整合を図る。

A 三段階審査――防御権の作法

第１章　「憲法上の権利」の基礎
第２章　保護領域と制限
第３章　制限の正当化
第４章　包括的自由権と法の下の平等

B 下限統制・制度準拠審査――もう１つの作法

第５章　積極的権利と制度保障
第６章　権利の論理と制度の論理

C 司法的救済の諸問題

第７章　基本権訴訟の要件と限界
第８章　憲法上の権利と法令の解釈・適用

2026年10月下旬発売

A5判 286頁 税込定価 3,080円

尚学社